平成24年度総合セキュリティ対策会議の運営について

1 総合セキュリティ対策会議の概要

情報通信ネットワークの安全性・信頼性を確保することを目的に、情報セキュリティに関する産業界等と政府機関との連携の在り方、特に警察との連携の在り方について有識者等による検討を行うため、平成13年度に設置された生活安全局長主催の私的懇談会。

2 平成24年度総合セキュリティ対策会議の検討テーマ

「官民が連携した違法・有害情報対策の更なる推進」をテーマに選定し、 違法・有害情報に関連して問題点が認められる次の3項目について議論を行 い、官民が連携した取組みの在り方について検討する。

(1) インターネット上の広告業界との連携の在り方及び自主的取組の促進について

違法サイトの中にはインターネット上の広告料収入を目的としたもの も見受けられるところ、インターネット上の広告業界と連携して取り組 む違法・有害情報対策の内容について検討する。

(2) 匿名サイトの自主的管理強化の促進について

匿名で書き込みができる掲示板等が含まれるサイトは、違法・有害情報等の温床となりやすいことから、サイトの規模に応じた管理体制の整備を推進するなど、匿名サイトにおける管理体制の在り方等について検討する。

(3) IHCの民間費用負担の在り方について

本年度の行政事業レビューでの評価意見を踏まえ、IHCの業務の在り方や民間等における協力の在り方等について検討する。

3 今後のスケジュール

会議の開催は3~4回程度を開催し、年度末を目途に報告書をとりまとめる。